



留萌市議会だより

留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

第154号 議会です こんにちは

主な内容

- P 8 ・ 市民が求める施設について意見交換
- P 9 ・ 各常任委員会からの報告
- P 10 ・ 予算審査特別委員会からの報告
- P 11～P 13 ・ 第3回定例会一般質問
- P 14 ・ 留萌市議会議員出席状況
・ 各組合議会からの報告
- P 15 ・ こんなことが決まりました
・ 議会の動向 …………… ほか

市民が求める施設について意見交換

「新交流複合施設整備基本構想」をテーマに!

社会教育施設と市庁舎などを含む「新交流複合施設」の基本構想をテーマに市民が求める施設とはどのようなものかを把握するため、10月3日(木)市民と議会の意見交換会を開催しました。教育、福祉、経済、奉仕団体など14団体と一般応募合わせて28名にご参加いただきました。施設は、JR留萌駅跡地に建設が検討されており、「市民が中心の子どもからお年寄りが楽しめる空間づくり」「交通拠点の必要性」「災害時に適応できる施設」など、それぞれの立場や経験から多岐にわたる貴重な意見をいただきました。

意見交換会で出された意見の報告書は、市議会ホームページでご覧いただけます



留萌市議会では、開かれた議会、市民参加の拡充などを目的に市民との意見交換会を開催しています。今年は、4月にモンベル誘致をテーマとした意見交換会に次いで2回目。今回は「新交流複合施設整備基本構想」を軸に3～5人の班編成で2回に分けて意見をいただきました。

「市役所や社会教育施設の古さが分かった」「市役所庁舎も含めると、財源確保が課題となる」「建設予定の場所は浸水区域。防災の観点でしっかり考えてほしい」という意見があった一方、「低い場所に住む住民にとって防災機能をもつ高層の建物が建設さ



れることはよいこと」とする意見もありました。

また「市の中心としてここに来れば市内のどこにでも行けるという交通の結節点になるとよい」「お年寄りから中高生まで、幅広い年齢層の市民が集い、ふれ合える場所にしてほしい」「保育所を併設できないか」「児童館的な機能は加えられないか」「利用しやすいホールや会議室を」など、新施設に期待する様々な意見が出されました。

市議会としても、今回市民のみなさまからいただいたご意見をもとに公共施設整備調査研究会でまとめ、議会として協議していきます。



第1
常任委員会
の報告

新交流複合施設整備基本構想案策定 小麦集出荷貯蔵施設条例の制定

◎委員長 戸水美保子 ・村上 雅彦 ・小野 敏雄 ・野崎 良夫
○副委員長 宇川 達朗 ・鈴木 亜湖 ・村山ゆかり

総務部・地域振興部・都市環境部からの議案・報告・情報提供事項について確認した。

【総務部】

9月開会の第3回定例会提出の令和5年度決算・令和6年度補正予算案等の説明を受け、事業内容を確認した。

情報提供事項として、公用車の使用について内容の確認をした。

【地域振興部】

議案事項として、一般会計補正予算のほか、留萌市小麦集出荷貯蔵施設条例の制定について確認した。

情報提供事項として、令和6年度市民まちづくりアンケート集計結果、令和5年度留萌市応援寄附事業報告では寄附件数15万6,169件・寄

附額21億2,530万3,776円との報告があった。また令和6年度地元企業応援助成事業の実施状況、ブルーカーボン推進試験



▲建設が進む留萌市小麦集出荷貯蔵施設

について説明を受け、確認した。

【都市環境部】

報告事項として、新交流複合施設整備基本構想(案)の策定について説明を受け、確認した。

情報提供事項として、水道ポータルサイト導入事業、ヒグマ捕獲に係る報酬の見直し、デコ活宣言の登録等について説明を受け、確認した。

新型コロナワクチン定期接種 クラウドファンディング実施

◎委員長 米倉 靖夫 ・川村 忠司 ・横田 美樹 ・村上 均
○副委員長 田村 裕樹 ・燕 昌克 ・小沼 清美

市民健康部、教育委員会、留萌市立病院から議案・報告・情報提供事項について確認した。

【市民健康部】

新型コロナワクチン定期接種事業について説明を受けた。令和6年10月1日から令和7年3月31日までが接種期間で、①満65歳以上の留萌市民②満60歳以上満65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫障害を持つ方(障害等級1級相当)が対象で、国が定めた接種時の自己負担額7,000円に対し半額を助成し、接種負担は3,500円となる。

【教育委員会】

令和6年度全国学力・学習状況調査についての説明を受けた。国語・算数の平均正答率が小学校では全国平均を上回ったが、中学校では下回る結

果となっている。

【留萌市立病院】

クラウドファンディングの取組について説明を受けた。医療機器更新の財源確保を目指すとともに、留萌市立病院の存在意義を広く知ってもらうことを目的に実施される。心臓カテーテルシステムの中で、早急に更新が必要となっている動画ビューワシステムの更新費用の一部として、1,000万円を目標額に寄附を募る。寄附の受付は12月20日までで、インターネット上での手続きが難しい方には、病院内の特設ブースで手続きが可能。

第2
常任委員会
の報告



▲留萌市立病院のマーク

令和5年度決算審査特別委員会からの報告 (一部抜粋)

9月11日に決算審査特別委員会を開きました。

【総務費】

Q デジタル推進事業でRPAソフトウェアを導入したが、課題は。
A 業務の効率化と市民サービスの向上を目的にしているが、各課の利用促進を図りたい。

Q 学生移住応援助成金は、対象者全てに対応できたか。

A 申込者全てに対応できたが、市内の下宿業者が手薄であることが課題。

Q 住民票等コンビニ交付運用事業のトラブルはなかったか。

A 令和5年度の実績として、473件を交付。トラブルはない。



▲住民票のコンビニ交付

Q 満70歳以上の高齢者にバス運賃の割引券を交付する実証実験を行ったが、検証後の課題は何か。

A 対象者の38%が利用。目的地へのバスの本数が少なく、利便性が悪いという声が多い。バス事業者への支援を通じて、持続可能な公共交通の実現を目指す。

【民生費】

Q 病児保育事業の課題は。

A ニーズ調査で周知が足りないという意見があったことから、改善に向けて取り組む。

Q 高齢者除雪サービスを利用した世帯数、また十分な周知はできていたか。

A 利用世帯数については116件。様々なPRにより、必要な方には情報が届いていると考える。

Q 寺子屋・るもいっこ事業への参加人数は。

A 学びのひろばを50回開催し、延

べ337人が参加。



▲学びのひろばの様子

Q ヤングケアラー実態調査の結果は。
A 今すぐに支援が必要なヤングケアラーはいないという判断になった。自分の置かれている状況を認識していないことも考えられるため、引き続き調査し、把握に努めていきたい。

【衛生費】

Q 看護師等修学資金貸付事業の課題は。

A 応募が予定より少なかった。さらに周知に努め、留萌市で働いていただきたいと考えている。

Q 市営墓地の利用状況、墓じまいの状況は。

A 1,786区画が利用されており、148区画が空いている状況。墓じまいは17件。

【農林水産業費】

Q ブルーカーボン推進試験事業の成果は。

A 留萌港内域での海藻類の二酸化炭素吸収源対策試験として実施してきたが、港内の海水塩分濃度が急激に低下し海藻類が枯れてしまった。引き続き試験している。



▲ブルーカーボン推進試験事業

Q スマート農業推進事業の効果は。

A 就農者が減る中、労働力不足を補う有効な事業だと感じている。

Q 有害鳥獣駆除事業について駆除の実態、被害額は。

A 捕獲数はエゾシカ400頭、ヒグマ2頭。エゾシカによる被害額は563,000円。

【商工費】

Q 商店街振興組合連合会振興対策事業費補助金の成果は。

A 冬期間の歩行空間の環境が整備されている。その他、年末売り出しや各種イベントに取り組んでいる。

Q 鉄道遺産活用可能性調査の結果は。

A 見晴公園の一部をつり上げ施工ヤード化し、つり上げ作業によりSLの移設が技術的に可能だと分かった。



▲見晴公園のSL

Q 住宅改修促進助成金制度の課題は。

A 新築や解体に対する助成の需要もあるため、こういった制度の見直しが必要か、検討を進めている。

【土木費】

Q 除雪事業者の組合法人化の評価は。

A 組合内の企業同士で排雪を融通しあい、迅速な排雪ができた。

【教育費】

Q 部活動地域移行体制整備事業の課題は。

A 平日も休日も含めて、部活動を指導できる人材が不足していることが課題。

Q 教育支援センター設置・運営事業の成果は。

A 不登校児童・生徒の51名中16名、約3割が通級。指導員の付き添いにより、そのうち2名ほど通常登校できるようになった。

詳細はこちらから
ご確認ください。



令和6年第3回定例会 一般質問と答弁

①



むらかみ
村上

まさひこ
雅彦
〔無党派〕

質問 留萌市立病院について

ここ2年、留萌市立病院への繰り出し金が増加傾向となっていて、臨時的支援について増額が続けば、市政の圧迫になりかねないと危惧される。そこで、留萌市立病院の開設者である市長として、財政面でのどのような認識をお持ちなのか伺う。また、病院事業管理者として、財政面での現状、現時点での見通しについて伺う。



▲市民の安心を守る留萌市立病院

答弁 総務省の基準に基づく繰り出し、採算性の確保が困難な医療・医師確保に必要な経費を負担している。今後も、医師確保に努め、市民の安心した暮らしを守るためにも、財政

全体のバランスを図りながら厳しい状況の克服に努めていく。

病院事業は非常に厳しい状況が続いているが、持続可能な医療提供体制を維持するため、留萌市立病院経営強化プランに沿った取り組みを進める。

質問 会計年度任用職員の期末・勤労手当について

パートタイム会計年度任用職員の期末・勤労手当について、一般職の常勤職員と同じ月数で支給することはできないか伺う。

答弁 パートタイム会計年度任用職員の期末・勤労手当の支給月数を含めた待遇について、引き続き職員団体との協議を行っていく。



むらかみ
村上

ひとし
均
〔留萌公明党〕

質問 徐排雪対策について

昨年度より徐排雪業者で構成される留萌市除排雪事業協同組合の一括発注を行っているが、今年度の除雪体制など新たな取組があれば伺う。

昨年度まで、日曜日における市民雪捨て場を臨時的に開放していたが、今年度以降も開設するのか伺う。

答弁 昨年からは市内の道路除排雪事業者8社が、留萌市除排雪事業組合を設立し、市と留萌市除排雪事業組合の連携により、市内全域において

運搬排雪や道路拡幅除雪で進行が遅れている路線への応援作業を実施できるような体制を整えた。令和5年度の積雪量は豪雪だった令和3年度を上回る記録的な大雪であったにも関わらず、市内バス運休日数は令和3年度の33日を下回る13日で、早期のバス路線確保につながったことは、組合の設立と道路管理者間の連携や調整が一定の成果を挙げたものと同様に評価している。今年度については、バス路線確保における一層の努力と除排雪時期初期でも対応可能な体制を整備し、組合はもとより国、北海道ともしっかりと連携し、令和6年度の除雪体制を構築していきたいと考えている。

市民雪捨て場の臨時的な開放については、令和6年度も2カ所の日曜日に開設に向けて現在検討中。



▲運搬排雪や道路拡幅除雪作業の様子



とみずみ
戸水美保子

まほこ
ほ子
〔留萌公明党〕

質問 単身高齢者の居住支援について

市では市営住宅に入居する際、保証人がどうしてもいない場合は、民間事業者に保証を委託することができるとなったが、制度を運用してみても課題はあるか。また、事業者に委託する際、条件はあるか。

答弁 連帯保証人に代わる家賃債務保証業者の活用については、本来身寄りのない単身高齢者向けに設けた制度なので、法定相続人のいる方は、出来る限りその方に連帯保証人となっていたり、理解を求めている。家賃債務保証業者に保証人を依頼する条件は緊急連絡先を指定できる方となっている。

質問 自転車乗用ヘルメット購入費助成制度について

令和5年4月に改正道路交通法が施行され、自転車に乗る時のヘルメット着用が努力義務化された。市において子ども用ヘルメット購入費用の補助を行うことで、保護者がヘルメット購入について考えるきっかけを作り、子どもたちが自転車事故から命を守ることができるよう取り組みが必要があると思うが、どうか。

答弁 まずは、引き続き交通安全教

令和6年第3回定例会 一般質問と答弁 ②

詳細はこちらからご確認ください。



室などで、子どもたちに対しヘルメットの着用を励行していくとともに、関係機関と連携しながら、着用率を上げるための課題把握に努めていく。



▲頭部を守る自転車用ヘルメット



こぬま 小沼 清美
〔無党派〕

質問 健康保険証の廃止について
12月2日から「現行の健康保険証は発行されなくなる」とポスター等で宣伝され、市民の間には現行の保険証が使えなくなるのでは、という不安の声も聞かれる。そこで国民健康保険証の廃止について市としてどのように対応しているか伺う。

また、マイナンバーカードの取得は任意であること、医療機関、行政の負担が大きくなることなどから、国に対し現行の健康保険証の廃止を

撤回し、現行の保険証存続を国に求めるべきと考えるが、市長の考えを聞きたい。

答弁 7月の国民健康保険証更新時に、12月2日以降は現在の保険証が発行されなくなることで、マイナ保険証（マイナンバーカードを用いた保険証）の案内を配布している。また、広報するもい7月号や留萌市のホームページで、保険証は令和7年7月31日まで使用可能、保険証の新規発行が終了する令和6年12月2日以降に国民健康保険に加入された方や、マイナンバーカードを所有していない被保険者に対しては、健康保険証の情報が記載された資格確認書を発行し、保険証廃止前と同様の医療を受けることが可能などの記事を掲載し、周知を行っている。

市として、現行の健康保険証の廃止を撤回し、現行の保険証存続を国に求めることは、考えていない。



▲マイナ保険証を読み取る機械



うかわ 宇川 達朗
〔萌政会〕

質問 雪に強いまちづくり
留萌市として短期的、長期的な除排雪における課題について伺う。

答弁 短期間の集中降雪により積雪が一気に急増することにより、幅員が狭くなり、路面の圧雪化、ザクザク路面の対応が必要となり、路面整正作業に時間が取られ、マナーの悪い市民の雪だしも加わり、路線排雪作業が遅れ、市内路線バスの運行停止など道路交通機能の確保に課題がある。長期的には、除雪に関わるオペレーターの確保が困難となっており、除雪作業の人員不足が避けられない課題である。



▲オペレーター不足が懸念される留萌市の除雪

質問 アウトドア・アクティビティの推進

モンベルとの連携体制の現状について伺う。

答弁 留萌市観光ランドデザイン等検討業務報告書で示された留萌エリアで楽しむことのできるアウトドア・アクティビティの磨き上げと普及を図るため、モンベルから講師を招聘し、留萌ダムでのカヤック体験会や外部育成を兼ねた暑寒別岳での登山体験会を実施。令和5年1月から留萌エリアとして、フレンドエリアに登録し、114万人のモンベルクラブ会員にこの地域の魅力を発信し、市内企業や留萌管内道の駅などと連携を図りながらモンベルフレンドシップの拡大に取り組んでいる。留萌市からもモンベル側に様々な提案をしながら、さらなる連携強化を図りたい。



すずた 鈴田 亜湖
〔萌芽クラブ〕

質問 市民が快適に楽しめる公園のあり方について

神居岩公園パークゴルフ場の料金は、近郊のパークゴルフ場の利用料金と比較すると、かなり高い金額になっている。今後、パークゴルフ場の利用料金を見直す予定があるのか聞きたい。

高砂公園の利用状況や市民の要望などを聞いて整備を行って欲しいと

詳細はこちらから
ご確認ください。



令和6年第3回定例会 一般質問と答弁 ③

思う。今後、高砂公園に新しい幼児用の遊具の設置やテーブルベンチを増やすなどの計画はないのか市長の考えを聞きたい。

船場公園周辺に新交流複合施設整備の計画もある中で、留萌市の新たなまちづくりにおいて、今後、公園の利活用は重要な手段。健康増進、地域経済の活性化、こども、子育て支援、コミュニティの場になる留萌市の今後の公園のあり方、将来展望について市長に伺う。



▲起伏や傾斜などの変化が多く、楽しめる神居岩公園パークゴルフ場

【答弁】 今後の料金見直しは、利用実態などの検討の中で適正な料金を検討していき、人口動態や利用者数を考慮するとともに、公園の配置や機能の再編の中で検討していく。

留萌市の都市公園は、ほとんどが昭和に整備されており、現代とは人口・年齢構成も変化してきている。留萌市としても、今後、時代のニーズに合った公園の配置や機能の再編を進めていく。



のざき
野崎 良夫
【無党派】

【質問】 新交流複合施設整備について今日の市政の中で、懸案事項のひとつは、本庁舎や社会教育施設の耐震性能の確保、老朽化対策であったが「留萌市新交流複合施設整備構想」が策定されたので、市政最大のプロジェクト事業に対する市長の建設への思いや決意について伺う。

【答弁】 構想のスケジュールにおいて、令和8年度以降、実施設計という流れの中で、建設を進めるためには、財源確保が大きな課題となってくる。

後年度に負担が残る状況が心配である。来年度以降、財源確保のため、全力を注ぎ建設に向かって進めていきたい。



▲建設後62年が経過した現庁舎

【質問】 森林政策について今年度から、個人住民税均等割の

枠組みを用いて、市町村が国税として一人年間千円を徴収する「森林環境税」がスタートした。

CO2削減や森林を守るため、絶対不可欠な税であるが、評判が今ひとつである。税の趣旨が理解されるよう、広報活動について伺う。

【答弁】 森林整備計画には重要である森林環境譲与税や森林環境税の趣旨、内容、留萌市における使途などについて、市民の理解が深まるよう、様々な媒体を活用して周知していく。また、市民が安心して山に行ける環境づくりにも努めていきたい。



たむら
田村 裕樹
【萌芽クラブ】

【質問】 ゼロカーボンシティ実現に向けての取組について

クールチョイスから新たな愛称となった「デコ活」の推進や普及状況など取組についてお聞きしたい。

【答弁】 環境アンケートの結果からも、クールチョイスから一歩進んだデコ活についてはまだまだ認知度が低いのが現状である。しかし、ゼロカーボンシティの実現には、市民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しすることや、市民が取り組めることなどについて具体的に示すことが必要であることから、「留萌市デコ活宣言」を行い、

2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて計画的に、着実に取組を進めていきたい。

【質問】 洋上風力発電の今後について地球温暖化対策、脱炭素社会の実現には再生可能エネルギーの活用が不可欠であり、留萌市は「洋上風力発電誘致」に取り組んでいる。市政執行方針にある「一定の準備段階に進んでいる区域」への申請に向けて、市長の考えと覚悟を聞きたい。

【答弁】 民間事業者からも留萌沿岸海域での案件形成に期待が寄せられており、近隣自治体や利害関係者となる漁業者の共通理解を深めながら、洋上風力による再エネ導入の動きを加速していくことが求められる。引き続き、国や北海道とも連携して、情報提供や案件形成の可能性も含めて、将来における議論のスタートラインである、「一定の準備段階に進んでいる区域」申請を目指していく。



▲地域振興も期待される洋上風力発電

令和6年度 留萌市議会議員出席状況 (R6年4月1日～R6年9月30日)

※委員会は開催状況によって出席回数が異なる
 ※(一)は出席対象外の会議

委員会名等	開催日数	出席日数													
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
議員名		宇川達朗	村上雅彦	田村裕樹	川村忠司	燕昌克	横田美樹	鈴田亜湖	小野敏雄	小沼清美	戸水美保子	米倉靖夫	村山ゆかり	野崎良夫	村上均
定例会(開会日)	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	8	8	8
臨時会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
特別委員会(予算審査)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別委員会(決算審査)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—
議会運営委員会	7	—	—	7	—	7	7	—	—	—	—	5	7	—	7
第1常任委員会	7	7	7	—	—	—	—	5	5	—	7	—	7	7	—
第2常任委員会	6	—	—	6	6	6	6	—	—	6	—	4	—	—	6
議会広報広聴常任委員会	7	7	7	—	7	—	6	7	—	7	7	—	7	—	—
全員協議会	8	8	8	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8

広報広聴常任委員会行政視察(7月4日)愛知県犬山市・尾張旭市

広報広聴常任委員会では広聴活動の充実に向け、先進的な取組を調査研究することを目的として、犬山市、尾張旭市にて視察を行いました。

行政視察報告書はこちらからご覧いただけます



●犬山市

「市民フリースピーチ制度」は、市民が議場で議員に対して、市政に関することを5分間自由に発言ができる制度。市民からの意見は、議員間討議を行い、必要に応じて市への申し入れなどを行う。参加者の固定化、若い世代の参加者が少ないことなどの課題があるという説明を受けた。



▲犬山市議会議場で

●尾張旭市

「わくわく親子議場探検ツアー」は、小学校4年生から6年生の児童の保護者を対象に夏休み期間中に開催され、メイン会場の議室を探検。「市議会

クイズ」や「記念撮影」を実施し、最後に「修了証」を授与する。参加児童がわかりやすいようクイズなどで説明したり、飽きずに楽しめたりするよう工夫し、大変好評であることが説明された。

議会報告会・意見交換会は常任委員会等からの報告と意見交換を行う。令和4年はオンライン動画配信という形で開催。

留萌市議会としても、定例会後に議会報告会やオンラインによる議会活動の配信など、さまざまな世代から評価を受けやすい仕組みについて検討したい。



▲尾張旭市役所前で

議会の動向

令和6年6月10日から令和6年9月3日までの議会の動向を報告します

- 6.6.10 令和6年留萌市議会第2回定例会開会日
- 6.14 富士登山駅伝大会壮行激励会
- 6.17 一般質問、議会運営委員会
- 6.18 一般質問
- 6.19 本会議
- 6.20 第2常任委員会
- 6.21 第1常任委員会
- 6.22 留萌みなとライオンズクラブ認証60周年記念式典・祝宴
- 6.23 第二師団創立七十四周年・旭川駐屯地開設七十二周年記念行事
- 6.24 留萌地域総合開発期成会臨時総会・地元要望
- 6.25 留萌地域総合開発期成会札幌要望
- 6.26 留萌地域総合開発期成会中央要望
 - 〃 留萌市暴力追放運動推進協議会定期総会
- 6.27 留萌地域総合開発期成会中央要望
- 6.29 自衛隊旭川地方協力本部創立十八周年記念行事
- 7.1 天塩町議会行政視察
- 7.4 議会広報広聴常任委員会行政視察
- 7.10 公共施設整備調査研究会
 - 〃 議会運営委員会
- 7.12 議会広報広聴常任委員会
- 7.16 令和6年度「はしだて」艦上懇談会
- 7.20 留萌駐屯地創立七十一周年記念行事
- 7.24 第1常任委員会
- 7.25 第2常任委員会
- 7.26 るもい呑涛まつり式典
- 7.27 海上自衛隊ミサイル艇「くまたか」入港歓迎式特別公開
- 7.28 海上自衛隊ミサイル艇「くまたか」歓迎懇親会
- 7.29 海上自衛隊ミサイル艇「くまたか」見送り
 - 〃 北海道医療介護福祉労働組合連合書記長対応
 - 〃 千葉県習志野市議会真誠会行政視察
- 7.30 議会広報広聴常任委員会
- 7.31 海上自衛隊掃海艇「ひらど」及び掃海艇「ちちじま」入港歓迎式・特別公開
- 8.1 第24回「ユニオン福対協」チャリティービアパーティー
 - 〃 海上自衛隊掃海艇「ひらど」及び掃海艇「ちちじま」歓迎懇親会
- 8.4 富士登山駅伝大会応援
- 8.6 海上自衛隊掃海艇「えのしま」歓迎昼食会・見送り
- 8.7 全員協議会
- 8.8 公共施設整備調査研究会
- 8.9 地域医療の維持に向けた調査研究会
- 8.19 各派代表者会議
 - 〃 議会広報広聴常任委員会
- 8.20 令和6年度留萌市平和祈念式典
- 8.21 公共施設整備調査研究会
- 8.22 第2常任委員会
 - 〃 全員協議会
- 8.23 第1常任委員会
 - 〃 留萌市暴力追放運動推進協議会街頭啓発運動
- 8.28 地域医療の維持に向けた調査研究会
 - 〃 公共施設整備調査研究会
- 8.30 議会運営委員会
- 9.3 令和6年留萌市議会第3回定例会開会日

こんなことが決まりました

令和6年 第3回定例会 9月3日～12日

令和6年 第3回定例会

認 定	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度留萌市各会計歳入歳出決算の認定について ・令和5年度留萌市水道事業会計決算の認定について ・令和5年度留萌市病院事業会計決算の認定について <p style="text-align: right;">…認定</p>
報 告	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度留萌市の健全化判断比率の報告について ・令和5年度留萌市の資金不足比率の報告について <p style="text-align: right;">ほか3件…了</p>
議 案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度留萌市一般会計補正予算(第4号) ・留萌市学校給食センター設置条例を廃止する条例制定について ・留萌市プロポーザル選定委員会設置条例制定について ・留萌市土地開発公社の解散について ・留萌市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例制定について ・留萌市子ども発達支援センター設置条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市小麦集出荷貯蔵施設条例制定について ・留萌市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例制定について <p style="text-align: right;">ほか7件…原案可決</p>
意見書案	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性閉塞性肺疾患(COPD)の潜在的な患者に対する適切な対応を求める意見書 ・自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書 ・国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書 ・ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書 <p style="text-align: right;">…原案可決</p>

組合議会からの報告

留萌南部衛生組合議会

焼却炉の 基本構想策定

令和6年8月16日、第2回留萌南部衛生組合議会「議員協議会」が開催されました。協議の中で、地域住民の関心と期待があります“ごみ”の「焼却施設」の基本構想の策定について確認しました。処理方法はストーカ式、規模は17t/日、発生するエネルギーは施設内利用、整備は公設(設計及び建設)で競争入札、施設の完成は令和11年度を予定しています。



編集後記

●今年度2回目の意見交換会を開催しました。多くのご意見をいただき、ありがとうございました。今後も、多くのご意見をいただけるよう工夫しながら開催してまいりますので、よろしく願います。昨年は11月に大雪がありました。今年はどんな冬になるか?雪投げの準備をして、適量の雪を期待しています。(雅)